

会員だより

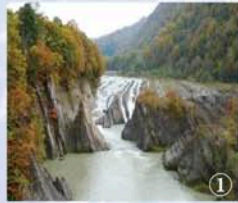
我が故郷紹介

私の育った故郷をご紹介します。北海道夕張市と云う山間部の街です。場所は北海道の中心部より若干西側の位置にあたり、札幌市中心部から車で1時間30分(65km)位の所です。気候については夏は涼しく、冬は寒く雪が多い地域です。ちなみに、1年間の降雪量は約10mです。学生の頃は豪雪で臨時休校になる事が度々ありました。

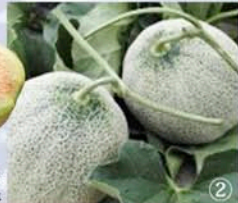
生まれ育った時代は、石炭産業と映画祭が盛んで、人口は12万人程度おりましたが石炭から石油へとエネルギー革命が起き、度重なる炭鉱事故も発生した為、平成2年最後の炭鉱が閉山し116年の幕を閉じました。現在の人口も1万1千人まで減少してしまいました。又、炭鉱会社主体の施設を市が買わざるをえず、平成18年には財政再建団体に陥り、財政破綻となりました。

現在は、映画祭の中止や、市職員の人員、人件費の削減等を行い財政再建しており、平成38年迄には償還を行う予定です。しかしながら、良いところもなまら(すごく)沢山あります。まずは、国道274号線沿い、紅葉山の紅葉です(写真参照①)。見ごろは9月下旬～10月中旬です(紅葉祭り10月8、9日)。次に、全国に名高い夕張メロンで、赤肉で甘いメロンです。聞く所によればカボチャの品種改良によるもので、旬は6月末～8月初旬です(写真参照②)。

私も現在は年に3回程足を運んでおり、きれいな空気、それと美味しいフルーツに癒され活力をもらっております。皆様も機会がありましたら、一度足を運んで頂き、沢山買い物をして頂ければと思います。



①



②



三井住建道路(株) 中部支店
佐々木 日出幸 副支店長

旅(ツーリング)

旅って良いものですね。見知らぬ土地へ出掛けて普段と違った景色や美味しい物を堪能し、文化を楽しむ。電車や飛行機、優雅に船など移動手段も様々ありますが、私の好きな旅は「ツーリング」。バイクでの旅です。

バイクを趣味として30年以上になりますが、途中一時中止を余儀なくされましたが、子供に手がかからなくなった十数年前、自分のバイクスタイルに合った米国製1,340ccのツーリングモデルを入手。1～2ヶ月に1回程度長距離をまとめ乗りをする私には、米国大陸横断をベースに作られてたフル装備が最適で、実際その安定感は抜群である。噂ほどの故障もほとんどない。あちこち走り回っている間に同型の車種に乗る仕事以外の仲間も増えた。何十台か連なって行う1泊キャンプ・ツーリングも楽しいが、基本的にはフラットと出掛ける気ままな一人旅がお気に入り。

現場を担当していた当時「工期だ工程だ」と日常的に時間を気にする毎日だったせいか、「せめて趣味くらいは時間を気にせずに」との思いから、どうしても行き当たりばったりの自由な一人旅が多くなってしまふ。

ところで走行中、路面の段差やわだち掘れなどで衝撃を感じる場合が多々あるが、バイクに乗っていると舗装路面の状態が良く確認でき気になる。一種の職業病であろうかと苦笑するが、どこの地方を訪れても道路の老朽化や雑草生え放題の現状は気になり「道路ってのは大切なものだから、もっと面倒見てやれば良いのに」と心が痛む。

天気の良い週末、やけにキョロキョロしながら走っている大型バイクを見かけたら、それは私かもしれない。



(株)佐藤渡辺 中部支店
小刀禰 豊 工事部長



代表者変更

- 前田道路株式会社 中部支社 …… 執行役員支店長 緑川 英二 ▶ 取締役常務執行役員支店長 今枝 良三
- 中部土木株式会社 …… 代表取締役会長 内藤 秀樹 ▶ 代表取締役社長 難波 陽一
- 株式会社 佐藤渡辺 中部支店 …… 執行役員支店長 藤井 尚之 ▶ 執行役員支店長 中江 重夫

退会会員 ▶ 清水建設株式会社 名古屋支店 …… 平成24年5月31日

編集後記

我々広報委員は、道路建設業の社会的役割及び使命を広く一般市民に認知して頂くために、広報活動を行っているわけですが、東日本大震災では道路が「命の道」津波の防波堤及び避難場所、人命救助、緊急支援物資の運搬路として災害復旧の大きな役割を果たしたことは記憶に新しいところです。行楽、経済活動の交通手段以外での道路整備の必要性が求められてお

ります。そんな中、4月14日、新東名高速道路(静岡県内162km)が開通いたしました。安全性が向上し大変乗り心地が良いと評判ですが、テレビの話題はもっぱらSAの行列のできる美味しいお店に集中し大混雑しています。今後、私たち道路業界には益々地域のための付加価値のある道路が求められているようです。(広報 斉藤)

連絡先

(一社)日本道路建設業協会 中部支部「広報委員会」まで

- TEL 052-971-5310 ● FAX 052-971-5375
- ホームページ <http://www.dohkenkyo.or.jp/> ● Eメール chubu@dohkenkyo.or.jp